

## News Release

報道関係各位

2016年3月25日  
東京メトロポリタンテレビジョン株式会社  
株式会社アクティブラ

# ハイブリッドキャストを使用した IPマルチキャスト配信の共同実験を今夏に実施予定

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:河内 功、以下 TOKYO MX)と株式会社アクティブラ(本社:東京都港区 代表取締役社長:中村 忠司、以下アクティブラ※1)は、新たな4K映像配信サービスの実現に向けて、今後商品化が期待される新規格のスマートテレビ※2 を利用した、テレビ地上デジタル放送からハイブリッドキャスト※3 を経由してのIPマルチキャスト※4 による4K映像配信サービスの共同実験を今夏に実施致します。なお本共同実験においては、東日本電信電話株式会社のIPv6等に関する技術協力のもと、IPマルチキャスト配信網としてフレッツ・キャスト※5 を使用致します。

本共同実験において、TOKYO MX とアクティブラは、新しい4K映像配信サービスの実現にむけて、以下の技術についての課題検討を行います。

- ① 2K地上デジタル放送からハイブリッドキャストを経由し、4KIPマルチキャスト配信へシームレスに映像を切りかえるための技術
- ② テレビ地上デジタル放送・衛星デジタル放送の映像送出設備を改修することなく4K映像を配信するためのIPマルチキャスト配信技術

TOKYO MX とアクティブラは、現在運用中の放送・通信連携サービス向け映像配信プラットフォーム「アクティブラ・プラットフォーム」を進化させ、更には次世代のスマートテレビを利用した多様な映像配信サービスに対してより柔軟に対応できるよう、スマートテレビメーカ各社および放送各社様と密に連携して取り組んで参ります。

※1 アクティブラ: 2006年7月7日に、シャープ株式会社、ソニー株式会社、ソネット株式会社、株式会社東芝、パナソニック株式会社、株式会社日立製作所の6社により共同で設立されました。「アクティブラ」に関する現在のサービス内容につきましては、「アクティブラ公式情報サイト」(<http://actvila.jp/>)をご確認下さい。

※2 スマートテレビ: ブロードバンド回線に接続することにより、従来の放送サービスのみではなく、インターネット上の情報サイトを始め、SNS や動画配信等のサービスを、セットトップ BOX 等の他の機器を使用することなく、楽しむことができるテレビ受信機の総称です。

※3 ハイブリッドキャスト: 従来のデジタル放送とインターネットを連携させ、スマートテレビに実装されているハイブリッドキャスト対応ブラウザ上で、様々な情報や映像コンテンツを、テレビ放送を軸としてサービス提供するための基盤システム。ハイブリッドキャストの規格詳細に関しては、一般社団法人IPTV フォーラム(<http://iptvforum.jp>)をご確認ください。

※4 IPマルチキャスト: 複数の機器に対して同一のデータを送信する仕組みであり、大容量のデータを多数の機器に対して一斉送信する際のネットワークの混雑やサーバへの高負荷を回避するための方式です。

※5 フレッツ・キャスト: 東日本電信電話株式会社(NTT 東日本)並びに西日本電信電話株式会社(NTT 西日本)の「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」(コラボ光含む)をご契約の方へインターネットを経由せずにデータを届けるサービスです。SNI インタフェースを利用し、IPv6 プロトコルを使ったユニキャスト/マルチキャスト通信、帯域確保型通信が可能です。



マーク、及び「acTVila」、「アクトビラ」は、株式会社アクトビラの商標または登録商標です。その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

---

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

株式会社アクトビラ 担当 坂下

E-Mail: [actvila\\_pr@ml.actvila.jp](mailto:actvila_pr@ml.actvila.jp)

TEL: 03-5772-2311